

あなたの赤ちゃんにはもう一度聴覚スクリーニング検査が必要です



下記のように、赤ちゃんの次回の聴覚検査の予約が入っています：

赤ちゃんの名前 _____
オーディオロジストの名前 _____
オーディオロジストの電話番号 _____
オーディオロジストの住所 _____
予約日 _____
予約の時間 _____

日程を変更する必要がある場合、赤ちゃんの担当医またはオーディオロジスト（聴覚ケアの専門医）にご連絡ください。聴覚スクリーニングまたは再スクリーニングは、赤ちゃんが生後1か月になるまでに行う必要があります。

なぜ私の赤ちゃんはもう一度聴覚スクリーニング検査が必要なのですか？

一部の赤ちゃんに再度検査が必要になる理由としては次のようなものがあります：

- 検査室に雑音があった
- 赤ちゃんの耳に液体が溜まっていた
- 赤ちゃんがスクリーニング中に大きく動いていた
- 赤ちゃんに聴覚障害がある

再度聴覚スクリーニングが必要な赤ちゃんのほとんどは聴力が通常ですが、中には聴覚障害を持つ赤ちゃんもいます。確認をするため、聴覚スクリーニングのフォローアップ検査が必要です。

聴覚スクリーニングの再検査をできるだけ早く受けることがなぜ重要なのですか？

聴覚スクリーニングのフォローアップ検査は、赤ちゃんが難聴かどうかを知る唯一の方法です。聴覚スクリーニング検査では、訓練を受けた医療従事者またはオーディオロジストが各種器具を使って赤ちゃんの聴覚を検査します。聴覚スクリーニング検査で赤ちゃんが痛みや傷を受けることはありません。

聴覚障害の判明が早期であるほど、赤ちゃんは会話や言語などのコミュニケーションスキルを学ぶためのサービスをより早く受けることができます。

赤ちゃんに聴覚障害がある場合、利用できる様々なリソースがあります。



詳細は右記をご覧ください：health.ny.gov/EHDI



Department
of Health